

2024年7月

第52期(2024.9.1～)

「監査役スタッフ研究会(本部)」 活動要領

監査役スタッフ研究会(本部)

担当事務局



進化するコーポレート・ガバナンスの担い手として

日本監査役協会

JASBA

# 内容

1. 活動期間および参加方法
2. 活動方針および研究テーマ
3. 研究の進め方
4. ご参加に当たって
5. 各回のご案内方法および年間開催予定

# 1. 活動期間および参加方法

## (1) 活動期間

2024年10月 ～ 2025年4月(予定) ※原則、毎月1回、3時間

## (2) 参加方法

- 「会場参加」と「オンライン参加」のどちらかをお選びいただけます。
- 参加者募集時に、希望する参加形態として「会場参加」か「オンライン参加」かをお聞きします。研究会の活動はチーム活動が中心になりますが、そのチーム編成に当たりご希望を考慮します(※状況次第ではご希望に添えない場合もあり得ますので予めご了承ください)。
- 「会場参加」の場合の会場は、当協会本部会議室(13階)です。

## 2. 活動方針および研究テーマ(1/2)

### (1) 活動方針

- 監査役スタッフ研究会は、監査役スタッフ自らが、監査役スタッフの果たすべき役割と監査手法等を研究し、その成果を発表することにより、スタッフ業務のレベルアップ、ひいては監査役等(監査委員会、監査等委員会、監事を含む)の監査の質の向上に資することを目指します。

### (2) 研究テーマ

「基本業務のポイントと近時のトピックを巡る事例研究」

## 2. 活動方針および研究テーマ(2/2)

### (3) 研究趣旨・目的

- 新年度(第52期)は、過去2年間(第50期、第51期)の研究活動を踏まえつつ、研究領域を拡大し、過去に扱っていない業務、過去に扱った業務の新たな切り口、更に近時のトピックへの対応状況等について取り上げ、研究することを目的とします。
- 過去2期と同様、「監査の実効性と効率性の更なる向上」を目指して、それぞれの監査業務等の工夫事例を収集・整理し、利用者の監査の品質向上に資するガイダンス書の作成に取り組みます。
- 研究対象とする監査業務は、「実務上の課題」および「工夫事例」を収集・整理するにあたり、“価値ある成果物の提示が可能か”という視点から厳選。

※ 具体的に取り上げるテーマ(監査業務)は、後掲参照。

# 3. 研究の進め方(1/2)

## (1) 開催頻度、時間、検討体制

- 参加メンバーの中から幹事をお願いし、幹事会を構成し、幹事会を中心として研究活動を行います。毎月の研究会会合では、予め幹事会において策定された年間の活動計画に従い検討を進めます。
- 研究会会合は、原則、毎月1回14:00～17:00(3時間)で開催します。冒頭に全体会議を開催し、その後、チーム会議を行います。
- 参加メンバーをいくつかのチームに編成します。チームは、前述のとおり、「会場参加」チームと「オンライン参加」チームとに分けられますが、各回の参加形態は、チーム内で柔軟に対応することとします。
- チーム編成は原則として固定です。

# 3. 研究の進め方(2/2)

## (1) 開催頻度、時間、検討体制(続き)

- 【会場参加】の場合、会場は当協会本部会議室です。  
【オンライン参加】の場合、Microsoft社のTeamsを使用します。

## (2) 研究方法

- 幹事会で選定したテーマについて、毎回、全チームが検討します。  
検討した結果はチーム毎に成果としてまとめ、最終的に幹事会にて全チームの成果物の内容を検討のうえ、一つの成果物にまとめます。
- 研究会の成果物(報告書)は、当協会のホームページでの公表のほか、監査役スタッフ全国会議で冊子配布が行われる予定です。

## 4. ご参加に当たって

- 研究会へのご参加は無料です。
- 参加者全員に自発的に議論に参加していただきます。また、自社で実践されている監査方法の紹介や資料の提供等を可能な範囲でお願いしています。月1回の研究会会合にできるだけご参加いただくことを原則としますが、会社業務等やむを得ない事情も運営上考慮してまいります。
- 活動期間中は会合にできるだけご参加いただくとともに、事前準備や限られた期間内で検討結果の取りまとめ等の作業負担も発生しますのでご了解下さい。
- 同じチーム内はもちろん、研究メンバー相互の意見・情報交換を通じて交流を深めたり、任意ではありますが時間外での懇親を深めることも可能です。
- 原則として期(第52期)の途中からのご登録・ご参加はできません。

# 5. 各回のご案内方法および年間開催予定

- 研究会に参加申込みをされた方に対し、開催日の2～3週間前を目途に、電子メール(当協会にご登録のアドレス)宛に開催案内(出欠確認)をお送りします。
- 新年度(第52期)の研究会会合の開催予定日は次の通り(時間は「14:00～17:00」)。

回	開催日	テーマ(*)
第1回	2024年 10月17日(木)	定時株主総会直後の監査役会の対応
第2回	11月22日(金)	監査役の重要会議への出席 監査役会への職務遂行状況報告
第3回	12月19日(木)	会計監査人との連携 往査のポイント
第4回	2025年 1月24日(金)	監査役会規則及び監査役監査基準の制定・改定 リスク情報等の監査役への報告体制
第5回	2月20日(木)	監査役監査におけるデジタルツールの活用 会計監査人(監査人)を巡る近時のトピックへの対応
第6回	3月18日(火)	金商法内部統制報告制度(J-SOX)に係る監査 株主総会関連手続きに係る監査
第7回	4月11日(金)	監査役スタッフに関するトピック

※ テーマは予定であり、入れ替えや追加等、変更の可能性があります。



進化するコーポレート・ガバナンスの担い手として  
日本監査役協会